

小6国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 90.6%

ねらい：漢字の読みと書きを正確に答えられるかを問う。

分析と対策：一つの漢字について読みと書き、どちらで出題されても答えられるように準備しておきましょう。読みは音読みと訓読みを確認し、書きは漢字の形だけでなく部首や画数、筆順まで正確に覚えましょう。

2 ことばのきまり、熟語 87.9%

ねらい：文の書きかえ、強調語、呼応の副詞、文の組み立て、二字熟語の成り立ちについてそれぞれ問う。

分析と対策：(1)は主語が変わった場合、文をどう書き直すのかを答える問題です。「弟が」を主語にする場合、たのんだのはどちらなのかを考えて、正しく文を書きかえましょう。(2)は文に入れてみて、つながる強調語を答えます。(3)は正しい呼応の副詞を選びます。(4)は、長い文からくわしく説明している言葉を見つけます。たとえ長い文であっても、ひとつずつの言葉がどこにつながるかを考えましょう。(5)二字の熟語の成り立ちは、それぞれの漢字を分解してみて意味を考えましょう。

3 物語文の読み取り 74.7%

ねらい：場面を把握し、登場人物の性格のちがいなども読み取る。

分析と対策：紗矢と転校生の亜麻里は、周囲から「実はふたごなのではないか」と思われています。それを逆手にとり、家までついてくる男子たちをだ

まそうと亜麻里は画策し、紗矢もそのたくらみにのることで、二人は親しくなっていきます。(1)は男子たちが何をしているのかを読み取ります。(2)はことわざの問題です。(3)(4)(6)はそれぞれどのような場面であるのかをつかみ、このときの紗矢が思っていることを読み取る問題です。(7)は文章全体を理解し、さらに紗矢と亜麻里の会話から、二人がそれぞれどのような人物なのかをつかみましょう。

4 随筆の読み取り 55.0%

ねらい：書かれている出来事と、それに対する「私」の思いを理解する。

分析と対策：この随筆は、「私」の家庭菜園についての話です。ピーマン、水茄子、大葉の収穫を通して「私」が感じたことがユーモラスに書かれています。(1)は文章前半で「私」が感じたことをつかみます。(2)は巨大化したピーマンが、「私」にはどのように感じられたのかを読み取ります。(4)は前後の内容をつかみ、接続語を入れましょう。(5)は大葉の茂り方から「私」がどのような想像をしたのかをとらえましょう。(6)は脱文をふさわしい場所にもどす問題です。脱文の中にある指示語「それ」にも着目して考えます。(7)は文章内から読み取れる「私」の思いを探します。この文章では、「私」が夏野菜を収穫しているときに、野菜を観察したり野菜の気持ちを想像したりする場面がえがかれ、野菜のもつ魅力や収穫の楽しさが述べられています。

全体の平均点は 74.8 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。